

ゆうき市議会だより

Yukicity council information

第235号

令和7年11月1日



第3回定例会

令和7年度 一般会計補正予算
修正案を可決

令和7年度 一般会計補正予算 修正案を可決

第3回定例会

会期17日間

9月3日～9月19日

●議案第51号 令和7年度結城市一般会計補正予算 (第3号)

議案 PICKUP

修正案が可決されました

議会最終日(9月19日)に、令和7年度結城市一般会計補正予算(第3号)に対する修正案が提出され、賛成多数で可決されました。

主な修正内容は、結城南中学校区新設校建設事業費11億360万円を削除し、補正予算額を5,190万円に改めるものです。

その他の補正予算については、建物等の移転補償を行う富士見町土地区画整理事業費の増額や、江川北小学校職員室の雨漏り対策として防水工事を行う小学校施設整備事業費の増額などがあります。

請願

請願第1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願(採択)

●議案第60号

結城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

議案 PICKUP

仕事・育児の両立支援を推進します

「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の一部が改正されたことに伴い、人事院による子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置との権衡を踏まえ、仕事と育児の両立支援制度の利用に関する意向確認等の措置を講ずるため、当該条例の一部を改正するもの。

人事案件

次の方の選任について同意
結城市公平委員会委員(選任第5号)

齋藤 暁氏



第3回定例会 議決結果

議 案	議決結果	伊藤英雄	館野徹弥	永塚英恵	関晴美	沼田育男	石川周三	上野豊	鈴木良雄	大里克友	土田構治	大橋康則	佐藤仁	平陽子	立川博敏	早瀬悦弘	稲葉里子	船橋清	平塚明
議案第51号(修正案)	修正案可決	●	●	○	●	○	●	●	○	○	○	●	-	○	●	○	●	○	○
議案第51号(修正部分を除く原案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第52号～第61号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第62号	原案否決	○	○	●	○	●	○	○	●	●	●	○	-	●	○	●	○	●	●
議案第63号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
認定第1号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	-	●	○	○	○	○	○
認定第2号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	-	●	○	○	○	○	○
認定第3号・第4号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
選任第5号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
請願第1号	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
意見書第1号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 議長 佐藤仁は採決に加わらない。

件 名	内 容
議案第51号 令和7年度結城市一般会計補正予算（第3号）（修正案）	2ページに記載
議案第51号 令和7年度結城市一般会計補正予算（第3号）（修正部分を除く原案）	2ページに記載
議案第52号 令和7年度結城市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	令和6年度事業の実績報告に基づき、交付金を返還する過年度精算還付経費の増額等により、歳出歳入それぞれ589万余円を増額するもの
議案第53号 令和7年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	令和6年度における未還付分の保険料が確定したことに伴う保険料還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ52万余円を増額するもの
議案第54号 令和7年度結城市介護保険特別会計補正予算（第1号）	過年度に過誤納付となった保険料を還付する過年度過誤納還付経費、令和6年度事業の実績報告に基づき負担金や交付金を返還する過年度精算還付経費の増額により、歳入歳出それぞれ6,625万余円を増額するもの
議案第55号 令和7年度下館・結城都市計画事業結城南部分第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の増額により、歳入歳出それぞれ131万余円を増額するもの
議案第56号 令和7年度下館・結城都市計画事業結城南部分第三土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の減額により、歳入歳出それぞれ130万余円を減額するもの
議案第57号 令和7年度結城市水道事業会計補正予算（第1号）	職員の新陳代謝に伴う給与費等について、収益的支出及び資本的支出を増額又は減額するもの
議案第58号 令和7年度結城市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	職員の新陳代謝に伴う給与費等について、収益的支出及び資本的支出を増額又は減額し、収益的収支において大規模下水道管路特別重点調査業務委託を追加するほか、資本的収支において国庫補助金の交付状況に鑑み、それぞれの予算項目において所要の補正をするもの
議案第59号 令和7年度結城市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	職員の新陳代謝に伴う給与費等について、収益的支出を増額するもの
議案第60号 結城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	2ページに記載



件 名		内 容
議案第61号	結城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	関係法令の改正に伴い、部分休業制度において、現行の形態に加え、1年につき10日相当の時間を超えない範囲内で取得を可能とする形態を追加し、選択できるようにするほか、引用する条項等を整理するため、所要の改正を行うもの
議案第62号	結城市立小学校及び中学校の設置に関する条例の一部を改正する条例について	学校規模の適正化を図るため、絹川小学校、江川北小学校、江川南小学校、山川小学校及び上山川小学校を廃止し、結城南中学校敷地内に統合小学校を設置するため、当該条例の一部を改正するもの
議案第63号	字の区域の変更について	土地改良事業として施行中の、幸江崎地区県営経営体育成基盤整備事業の進捗に伴い、字の区域を変更する必要性が生じたため、議会の議決を求めるもの
認定第1号	令和6年度結城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について	令和6年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第2号	令和6年度結城市水道事業会計決算の認定について	令和6年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第3号	令和6年度結城市公共下水道事業会計決算の認定について	令和6年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第4号	令和6年度結城市農業集落排水事業会計決算の認定について	令和6年度決算において議会の認定を求めるもの
選任第5号	結城市公平委員会の委員の選任について	2ページに記載
請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	2ページに記載
意見書第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書	詳細はホームページに記載

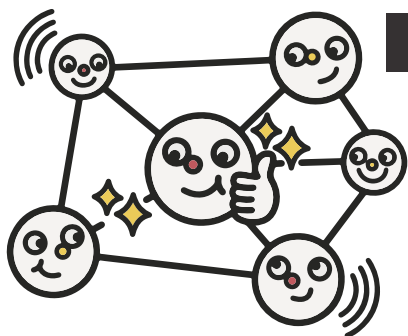
令和6年度 決算の状況

会計区分	一般会計	特別会計
歳 入	211億6,112万5千円	93億5,852万1千円
前 年 度 比	8.4%	▲0.3%
歳 出	202億5,775万1千円	90億3,288万1千円
前 年 度 比	9.5%	▲1.5%

企業会計									
水道事業			公共下水道事業			農業集落排水事業			
収 益 的	収入	14億990万9千円	収 益 的	収入	13億1,314万4千円	収 益 的	収入	1億5,886万3千円	
	支出	11億6,224万8千円		支出	12億6,916万6千円		支出	1億5,947万9千円	
前年度比	収入	▲0.1%	前年度比	収入	3.6%	前年度比	収入	—	
	支出	2.8%		支出	1.5%		支出	—	
資 本 的	収入	2億588万1千円	資 本 的	収入	9億7,795万5千円	資 本 的	収入	2,038万6千円	
	支出	6億8,150万4千円		支出	13億6,074万5千円		支出	5,297万1千円	
前年度比	収入	▲21.6%	前年度比	収入	139.6%	前年度比	収入	—	
	支出	▲5.9%		支出	65.9%		支出	—	



市民参画・市民活動支援事業



1,102万円

協働のまちづくりについての市民への啓発と地域コミュニティや市民活動の活性化のため、講座等の開催や協働のまちづくり推進事業補助金など各種事業を実施した。

令和6年度 決算 注目事業

第3回定例会では、決算特別委員会が設置されました。委員長に土田構治議員、副委員長に大里克友議員が就任し、市の予算が適正に執行されているか審査を行いました。その中で、質疑のあった事業を紹介します。

コンビニ証明書交付事業



567万円



市民が身近なところで、早朝から深夜まで証明書交付サービスを受けられるよう、コンビニでの証明書交付を実施した。

山川不動尊あやめ園整備事業



6,312万円

山川不動尊周辺地区に、豊かな自然資源を活かし、自然環境の保全や希少な動植物を保護することで、自然とのふれあいや動植物の観察の機会を創出し、子どもたちの教育環境の充実を図るとともに地域の人々が育て守っていけるような公園づくりを目標とし整備を進めた。

避難行動要支援者対策事業



206万円

避難行動要支援者名簿登録者の現況確認調査を行うとともに、制度の周知及び新たに避難行動要支援者名簿に登録を促す勧奨を行った。また、個別避難計画の作成に伴うシステムの改修を行った。

地域未来塾運営事業



40万円

中学生の学力向上と地域の教育力向上を図るため、地域の協力を得ながら学習支援を行った。



A Iや自治体アプリの活用で 市民への情報提供の効率化を

自治体DXについて

様々なアンケート（国税調査・統計・各種アンケート）やデータを学習させて、市の課題整理を行わせて政策立案、ニーズ調査に活用できないか。

総務部長 先進自治体の取組や近隣自治体の動向に注視するとともに、その効果を勘案しながら、調査・研究していきたいと考えている。

市のアプリケーションを構築して市民への情報提供、市民からの情報収集、問い合わせ窓口として活用できないか。

総務部長 自治体アプリは、自治体業務の様々な分野にも活用でき、住民の利便性の向上に資するだけでなく、行政事務の効率化も期待できる一方、導入経費や運用経費が発生し、多額の予算が必要となることも想定されることから、費用対効果に

ついて十分に検証を行い、導入を検討していく。

下水道インフラの管理について

今後の管理体制について（令和8年4月からの道路管理者への報告義務を受けて）。

都市建設部長 本市の下水道管は全体の約3割が設置後40年を経過し、耐用年数が50年とされていることから、老朽化が進

インフラ整備・管理をしっかりと



立川 博敏
(たちかわ ひろとし)



録画映像
はこちら

行している状況。

そこで、結城市ストックマネジメント実施計画に基づき、令和4年度に古い下水道管を中心に大規模なテレビカメラ調査とマンホールの目視点検を実施。

その結果、現時点で緊急対応を要するひび割れや変形、継手部のズレなどの不具合は確認されていないが、今後も引き続き定期的な点検業務を継続していく。

令和8年4月1日から

施行される道路法施行規則の改正に伴い、下水道管を含む道路占用物件について、定期的な安全性確認と結果を道路管理者へ報告することが義務付けられる。

本市では、国道、県道、市道に埋設されている約210kmの下水道管について、今後示される国の指針に従い、点検と修繕を適切に実施する。



猛暑を緩和する緑の重要性について

この暑さに立ち向かう効果的な対策として緑が果たす役割はとても大切です。本市の今後の森林保全の取組について。

森林の整備、保護、保健機能の増進等、森林の整備のために、必要な事項を定めている。

今後も望ましい森林資源の姿に誘導するよう努めていく。

結城南中学校区新設校について

建設に向けた執行部の確認たる今後の方針について。

教育部長 児童生徒の減

少やそれに起因する学校再編の問題は、南部地域だけでなく、市全体の課題であり、本事業の成功は、本市の学校教育改革の起点になる重要なものと捉えている。

説明会の結果と今後に関する執行部の考えは。

教育部長 説明会は、8月9、10日の2日間、市長、副市長が出席、どなたでも参加できる体制で開催し、延べ209人のご参

加をいただいた。

説明会でいただいた印象的な意見を挙げると「新しい学校ができると言っていたのに、できなくなるなんて、大人はうそつきだ」という声を聞いた方からは、「子どもの期待する気持ちを踏みにじるようなことをしてよいのか」といったものがあった。

説明会の成果と今後について。

市長 合理的に小学校を統合する事だけが目的でなく、教育施設を集約して拠点をつくり、区域指定による住居要件の緩和、学校跡地の有効活用により、複合的な地域活性化施策を展開することで、持続可能なまちづくりにつなげていきたい。



**子を持つことは損得ではない命を託す営み
教育も損得ではない**

予算を十分考慮の上
尚且つ教育には投資を



上野 豊
(うへの ゆたか)

録画映像
はこちら



子どもたちの命と健康を守る

男子のHPVワクチン接種について

HPVは、子宮頸がんの主な原因ですが、実は男女問わず多くのがんや病変に関与しているウイルスだそうで、男子においては、中咽頭がんや肛門がん等にも関与しているそうです。茨城県内でも男子のHPVワクチン接種費用の助成を、行っている自治体がありますが、どのようにお考えですか。

保健福祉部長 HPVウイルスは性交渉により感染するもので、男子が

HPVワクチンを接種すること、女性への感染リスクを抑えることができ、将来の子宮頸がん予防にもつながる。

さらに、男性に多い中咽頭がん、肛門がん等のHPVウイルス感染による疾病を予防する効果があることから、ワクチン接種の意義は高いものと認識している。

女子のHPV検査の実績について。

保健福祉部長 令和6年

度より25歳、30歳、35歳、40歳、45歳の女性を対象に、従来から行っている細胞診検査にHPV検査を加えた併用検診を実施している。

がんになる前の段階で異常を発見できれば、がんの早期発見、早期治療につながり、罹患者の身体的・経済的負担を減らすことができることから、

今後に対象者の受診について積極的に働きかけていく。

小学生の登下校時の熱中症対策について

現在、どのような対策をしていますか。

教育部長 各家庭及び児童に対し、日差しを遮る日傘や帽子の使用に加え、クールタオルなど体を冷やすことができるグッズの使用を推奨している。

子どもたちの命と健康を守る事について。

教育長 通学環境への配慮、保護者や地域との連携、児童自身が自分の体調に気づき、適切に対処できるような教育的支援を、現場と連携しながら着実に進め、子どもたちの安全の保障を徹底していく。



関 晴美
(せき はるみ)



録画映像
はこちら



協働のまちづくり推進について

環境美化パートナーシップ事業の概要と支援内容についてお伺いいたします。

総務部長 市民団体や企業等が市との合意により、身近な道路や公園等の公共的な場の清掃・除草活動をボランティアで行い、市はゴミ袋や軍手の支給、清掃用具の貸与、傷害保険の加入、清掃活動後の

ゴミの処分などの必要な支援を行うことにより、環境美化意識の高揚とともに、市民と市の協働によるまちづくりを推進するものである。

全国学力・学習状況調査について

本年4月に全国学力・学習状況調査が実施されましたが、成果や課題などの特徴について本市の認識をお伺いいたします。

教育部長 全教科共通で、記述する、表現する、説明するといった問題に課題が見られた。

一例として、中学校数学では、国・県の正答率を上回っており、特に「数と式」領域に属する「素数の意味について」の正答率が高い傾向にあった一方、同領域の「式を読みとり、成り立つ事柄を見出し、数学的な表現で説明すること」では課題が見受けられた。

本市における英語教育について

本市の英語教育の課題についてお伺いいたします。

教育部長 小学生では、英語表記とローマ字表記が混同してしまうことが挙げられるため、2つの表記を明確に分けて、丁寧な指導を実施している。中学生では、日常的な話題について、まとまりのある英文を書くことに課題が見られるため、適

正な英語表現・内容を、生徒自身が気づく機会を設ける活動等を実施し、改善につなげている。

教員が生徒のつまづきを早い段階で把握し、実態に応じた支援をする必要があるため、授業力の向上を図り、外国語指導助手の効果的な活用等についても、充実させていく必要がある。



子どもたちがいきいきと輝き成長し地域で共に支えあうまちづくりを



伊藤 英雄
(いとう ひでお)

録画映像
はこちら



安心してできる避難所づくりと 商工連携による地域活性化

避難所について

どのような基準に基づいて避難所開設を判断するのか。

難所開設の可否を決定することになっている。

職員が通常勤務していない時間帯に災害が発生した場合、市民を安全に誘導する体制はどのように構築されているのか。

市民生活部長 災害が発生した場合、結城市職員初動マニュアルに従い、市長を本部長として、災害対策本部を設置することになっており、災害対策本部において、地震や豪雨等の情報の収集・整理・被害状況の把握を行い、総合的に判断し、避

市民生活部長 職員動員の連絡については、職員参集システムを導入しており、職員のスマートフォンアプリへ連絡が届くことになっている。連絡には、本人や家族の被害

の有無と、登庁の可否、登庁に有する時間を返信することで、登庁が可能な職員を把握し、避難所開設が速やかに行えるような対応をとっている。

商工会議所からの要望への対応について

市にとって、商工会議所はどのような存在であると考えているのか。

経済環境部長 市にとって、会議所の存在は、地

域経済の活性化や、行政の課題を解決していく上で、地域の大切なパートナーであると認識している。

産業振興や観光振興を進めていく上で、それぞれがどのような役割を担い、連携を図っていくのか。

経済環境部長 市は、関係省庁等との連携窓口となり、広域的な視点から事業推進を担っていく。会議所には、地域の中



館野 徹弥
(たての てつや)



録画映像
はこちら



小企業や商店などの現場の声を拾い上げ、課題やニーズを把握し、事業者間の連携促進を図っていただきたいと考えている。今後、市と会議所が情報や方向性を共有し、それぞれの専門性を生かし、お互いが連携を図りながら各種事業の実施に努めていく。



ヤードを規制する環境整備の推進について

自動車関連ヤードは市内のどの地区で増加しているのか、また、その理由について。

地価が安く、面積が大きい土地を確保しやすい等があると考えられる。

市内の自動車関連ヤードにおける問題点について。

経済環境部長 県の立入

検査では、部品類の保管位置や表示に関するもの、油類の管理方法等の不適切なケースがあったが、適切に改善するよう県が指導を行っている。

悪質事業者は条例が施行

されていない自治体を狙っているとも言われるが、本市の問題解消対策は。

経済環境部長 県と連携

し対応を行っており、該当施設は、県警が県ヤード条例に伴い、適宜対応している。

自動車関連の仮置き場や資材置き場等で問題が生じた際は、関係機関と連携し対応している。



結城南中学校区新設校の早期決着について

新設校に関する国庫補助金の申請について。

体育館を削除した建設変更業務委託費が予備費から充用されたが、地方自治法第217条第2項に

抵触しないとする理由は、

副市長 学校建設に関する予算や関係条例の改正

などは、市議会への上程を確約する書類を添付することが求められており、また、結城市から県には

副市長 修正削除されたのは、新設校建設工事監

理委託料と新設校建設工事で、今回の業務委託は、修正削除されたそのものではなく、抵触しないと考える。

市議会の議決状況や百条委員会設置などについても説明しているが、本市からの取り下げ申請等が無い限りは粛々と手続きが進められたと考えている。

治安への新たな不安

急げ、ヤード規制条例の制定！

警察白書はヤード実態説明等を推進するとしています



沼田 育男
(ぬまた やすお)

録画映像
はこちら



グリーンスローモビリティの活用で 移動支援に革命を！

高齢者移動支援について

グリーンスローモビリティの実証運行について。

企画財務部長 11月8日、9日のきものday結城において実施する予定。運行の目的は、低速・小型であるグリーンスローモビリティの特性を活かし、高齢者移動支援として北部市街地の生活道路での運行や、観光イベント時における導入の可能

性を探ることで、運行車両は、乗車定員10名の電気自動車事業者より借り上げる予定。

運行ルートは、結城駅北口より称名寺・孝顕寺を経由し、浦町・大町の通りから蔵美館、結城出張所・公民館までの経路により、午前・午後合わせて往復7便の走行を予定し、利用者にアンケート調査を実施する。運行費用は、約36万円を見込んでおり、全額補助金を活用する予定。



▲桐生市の低炭素型スローモビリティ「MAYU」

今後の取組としては、実証運行時の利用者アンケートを分析するとともに、他自治体の運行状況などを調査研究し、グリーンスローモビリティが新しい移動支援の一つとなり得るか検討していく。

石島建設プラネット
ホール・ゆうき図書館
の空調設備について

長期的な設備の更新計画について。

市長 開館から20年以上が経過し、空調設備の老朽化をはじめとした様々な課題がある。

根本的な解決のためには、場当たりのな対処ではなく、まずは現状をしっかりと把握するための調査を行い、現在の環境

に適した方式を選定したうえで、空調設備を含めた更新計画を検討していくことが必要だと考えているので、長期的な視点での改修計画等について検討していきたいと考えている。

いずれにしても、ここ数年の異常気象による夏の高温にしっかりと対処していくためにも、早急な検討が必要だと認識している。



稲葉 里子
(いなば さとこ)



録画映像
はこちら



筑西広域市町村圏事務組合分賦金について

が、増加傾向になるものと認識している。

結城市、桜川市、筑西市で分賦金を負担しているが、ごみ処理センター更新時に数百億円かかる見込み。また、消防署の新設工事也开始するようだが、財政に占める負担について。

筑西市と同様、施設更新時の負担軽減のため、基金を設立してはどうか。

企画財務部長 各施設の

将来的な改修や建替えを見据えた中で、分賦金の急増が予想されることから、基金設置を検討していく。

いく。

企画財務部長 分賦金の実績額が14億円台、一般会計の歳出に占める割合も7%台が継続している



成年後見制度について

長期受任の対応や、不正防止、切れ目のない対応のため、社会福祉協議会などの法人委託をしてはどうか。

保健福祉部長 成年後見

制度利用促進協議会においても、市民後見や法人後見についての促進が提案されているので、外部委託について、社会福祉協議会等と連携しながら検討していく。

結城南中学校区新設校について

文科省では新設校に1/2の国庫補助金を交付するとあるが、新設校の概算では約1/3となっているのはなぜ。

教育部長 この乖離は、

負担金の算出方法が実際の工事費ではなく、国が規定する国庫補助面積と建築単価から算出されることに起因している。

体育館を設計から外すということは非常に大きな問題で、他の部分をもっとコンパクトにすることで可能だったのでは。開校期限にこだわらず、必要な施設は残して欲しい。

教育部長 10年4月の開校とコンセプトを堅持した中で設計変更を行うには、体育館を削除する案が最適であるとの結論に至ったところである。

なぜ新設校の体育館を削除する設計変更をしたのか

ごみ処理センターの寿命はあと15年



永塚 英恵
(ながつか はなえ)

録画映像
はこちら



結城出張所の利用状況は1日平均約6人 統合を考えるべき

結城出張所について

少している。

利用状況について伺います。

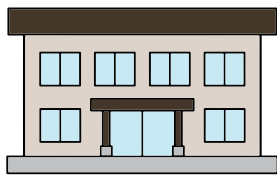
市民生活部長 結城出張所は4年度2,321件、5年度2,054件、6年度1,533件、市民情報センター市民行政サービス窓口は、4年度1,728件、5年度は1,203件であり、市民情報センター市民行政サービス窓口閉鎖後も結城出張所の発行件数は減

施設の維持管理経費と人件費、コンビニでの各種証明書の発行、元市役所が除却されて、公民館の駐車場が広くなったことを考えると、公民館と出張所を統合するべきだと思いますが見解を伺います。

市民生活部長 結城市公共施設個別施設計画において、今後の基本方針等が示されており、結城出

張所は機能維持を図るとともに、他施設への機能集約も検討していくこととしている。

現在、出張所の統合の計画はないが、人口減少を踏まえた市全体の配置バランス、市民ニーズの変化、職員配置や経費の効率化等総合的に勘案すべきであると考えている。



元市役所が更地になっているので、土地の有効活用としての視点からも、元市役所西庁舎の除却についても考えていかなければならないと思います。が、今後の取組について伺います。

市長 結城出張所が設置されている元市役所西庁舎については、公共施設等総合管理計画及び公共施設個別施設計画において、当面は機能維持のための修繕により存続を図



大里 克友
(おおさと かつとも)



録画映像
はこちら



りながら、他施設への出張所機能の集約などを検討し、役割を終えて不要となった場合には、速やかに除却する方針としている。



物価高騰支援について

今後の支援について。

企画財務部長 市民や事業者のニーズを把握するとともに、物価高騰の影響を可能な限り緩和できるように、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金をはじめとする国の交付金等を活用しながら、迅速かつきめ細やかに効果的・効果的な事業に取り組んでいく。

補聴器購入助成について

今後の取組について。

保健福祉部長 適正な継続利用が大切であるので、補聴器の購入助成については、購入の際の単なる資金援助とならないよう、県内自治体の実施状況を注視して、引き続き検討していく。



学校体育館の空調整備について

41自治体を取り組んでいて結城市は残念ながら残り3市に含まれています。今後の整備について。

市長 本市でも、国の支援を受け、早期に空調整備に着手したいが、全校を同時に整備するのは、財政等を考慮すると難しい状況。

今後は、計画的に、部活動等を実施しており需

要が高い中学校の体育館を先行して整備していきたいと考えている。

鹿窪運動公園の指定管理者について

今後の予定について。

教育部長 7年度末で、結城市文化・スポーツ振興事業団を指定管理者としての指定を終了することにした。

サウンディング型市場調査の結果、民間事業者

参入の可能性が確認できたので、7年度に公募による指定管理者の募集を行うことを決定した。

市民へのサービスは低下するし、会計年度職員、職員退職後の再雇用の職場が消えていきます。派遣職員は決められた業務以外はやらないし、制度上やれません。市民との接点が薄れていくとサービスの低下が進みます。

県内の学校体育館空調整備は

44市町村中41市町村で取り組んでいる

残り3市のうちの1市が結城市!!



平 陽子
(たいら ようこ)

録画映像
はこちら



駅北前廃墟ビルの速やかなる処分を 統合校36億円建設の中止宣言を

高齢者自宅前無料送迎実現を
小中学校給食費完全無料実現



鈴木 良雄
(すずき よしお)



録画映像
はこちら

駅北前廃墟ビルの処分について

1,445,445円、
総額で9,714,505
円となっている。

また、現時点では、改めての市民意識調査は考えていない。

ビル管理費の年度別支出金、その内訳と現時点での支出総合計金額について。

元市役所本庁舎跡地
利用について

交通弱者への移動の
権利について

今後の利活用と市民との
合意形成について。

自宅前1,000円タク
シー無料券の年48回交付
について。

総務部長 破産手続きの開始以降、令和3年度は2,615,540円、4年度は1,952,711円、5年度は1,942,147円、6年度は1,758,662円、7年度は8月時点

副市長 今後の利活用については、元市役所本庁舎跡地利用基本構想を具体化する元市役所本庁舎跡地利用基本計画の策定を検討していく。

市長 対象者への無料券の交付については、今後の高齢化の進展に伴う財政面や制度的な課題もあるので、慎重に検討する

統合校36億円の建設
中止宣言について

必要があると考えている。

予備費の充用について。

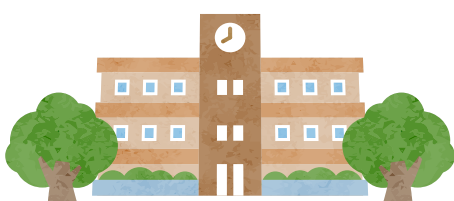
市長 児童数が減少する

中でも、適切な規模感と魅力ある教育環境を提供できる新設校の建設は、

先送りすることが許されない喫緊の課題であり、最重要案件であると捉えている。

目標とする10年4月の

開校を堅持するためには、一刻も早く設計変更に取りかかり、圧縮した事業費を市民や市議会議員の皆様にご説明する必要があると考え、予備費にて発注させていただいた。



委員会活動レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

本委員会に付託された議案5件、選任1件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第51号 令和7年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 小田林コミュニティセンター空調設備更新工事660万円について、現在の状況、台数、前回メンテナンスの時期について伺います。

答 天井埋め込み式の室内機及びそれに付随する室外機各2台に動作不良が生じ、修理不可能であることがわかった。

コントロールパネルの電源が立ち上がらず、液晶画面にも何も映らず、スイッチを入れても起動しない状態。コントロールパネルに通電していると熱がこもり、過電流による発火の恐れがあるため、ブレーカーを落としている。

当該設備は、平成18年に改修後、19年目を迎えた。

総務委員会



委員会現地調査

調査事項：自治体情報システムの標準化・共通化について
地域イントラネットについて

産業・建設委員会



本委員会に付託された議案3件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第51号 令和7年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 市道舗装補修事業費1,800万円について、詳細な内容について伺います。

答 当初予算では、箇所付けしている工事費が14件、5,600万円と、箇所付けしていない緊急を要する工事費が75件、4,400万円、合計1億円を計上している。

緊急を要する工事について、現在は約100件を見込んでおり、増加分となる25件分の工事費として、1,800万円を計上した。具体的な箇所付けはしておらず、時期についても未定。

本委員会に付託された議案3件、請願1件を審査しました。審査の結果、「一般会計補正予算」、「結城市立小学校及び中学校の設置に関する条例」は原案否決され、「介護保険特別会計補正予算」は原案のとおり可決されました。請願は賛成多数で採択し、意見書を提案することに決定しました。

主な質疑

■議案第51号 令和7年度結城市一般会計補正予算(第3号)

問 小・中学校ICT整備推進事業費のうち備品購入費それぞれ500万7千円、221万2千円の購入内容について伺います。

答 小・中学校の学習用タブレットについて、賃借での導入を考えていたが、デジタル活用推進事業債が創設され、一部機器について、こちらを活用した方が有利であると判断し、備品購入費を計上した。

教育・福祉委員会



結城市議会行政視察報告

議会運営委員会

- ・期 日 8月19日～20日
- ・調査地 岩手県 平泉町
- 宮城県 登米市

・目的
議会改革の取り組みについて



登米市議会にて

朗読

ゆづき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

肖像写真掲額式

7月18日、結城市役所5階議員控室にて、船橋清議員の議員勤続30年特別褒賞である、肖像写真の掲額式を執行了いました。

この特別褒賞は、結城市議会議員の職を30年の長期に亘って勤め、結城市の発展に貢献された方への、敬意を表するものです。



令和7年 第4回定例会のお知らせ

結城市議会

次回定例会の開催予定

12月	3日	本会議（開会）
	4日	代表質問
	5・8・9日	一般質問
	10・11・12日	常任委員会
	17日	本会議（閉会）

※日程が変更になる場合もあります。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線 5921・5922)

編集後記

記録的な猛暑もようやく落ち着き、秋の気配が広がってきました。

結城市では各地で運動会が開かれ、子どもたちの元気な声が戻ってきています。「祭りゆうき」や「きものday結城」など、まちの魅力を発信するイベントも続きます。地域が一つになり、笑顔があふれる季節。市政もこうした活力を未来へつなげる役割が問われています。

（情報推進委員）



表紙によせて

7月24日、第12回結城市子ども議会が開催されました。

子ども議員18名は、実際の市議会と同じ方法で市政について質問し、執行部と議論を交わしました。

今回の経験をはじめ、様々なことにチャレンジする将来世代の子どもたちを、結城市議会は応援しています。